

大同工機株式会社



● プラント附属機器製造販売

知識
製造業
宣言

ろ過技術による「固液分離」で環境負荷の
低減に挑戦する

特徴

- ▶ 固液分離装置「ストレーナ」「オートストレーナ」が主力製品
- ▶ 固液混在に起因する様々課題にカスタムメイドで対応
- ▶ 2020年にテクニカルセンターを開設。試験・分析機能を強化

解決したい課題、実現したい未来

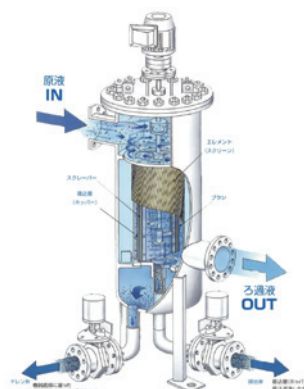
固体と液体が混ざった状態は、水処理におけるコストの増大、回収した汚泥運搬における不要な水の輸送コスト、固形分が詰まることで発生するトラブルなど、多くの課題の要因となります。効果的な固液分離装置によって、環境、エネルギー、養殖等食料生産の領域に進出し、固体と液体が混ざり合うあらゆる場面で貢献します。

注力したい領域

- エネルギー・環境・資源
- 健康・医療・生活
- 食料・農林水産
- 海洋・宇宙
- 情報通信
- モビリティ
- インフラ・住宅

製品・サービス、強み

液体や気体から固形分を取り除くための網状の装置「ストレーナ」、そして回収した固形分を自動で排出する機能を備えており連続的に運転可能な「オートストレーナ」を主力製品としています。水処理プラント、水槽の濾過装置、排水溝など、多くの場面で使われており、基本的にカスタマイズ・オーダーメイドで製造しています（特殊品にも対応可能）。2020年には実験設備や計測機器を備えたテクニカルセンターを開設。培ってきた知識経験に加えて試験およびデータ分析を強化し、多様化するニーズに迅速に対応できる体制を構築しています。



オートストレーナ

コミュニケーター
からひとこと



岡崎敬

創業から約70年の豊富な実績と、基本的に1品ものに対応してきた開発力、技術力を有する企業です。新たな領域への展開は単なる事業領域の拡大ではなく、環境・エネルギー・食料といった領域の課題に対して固液分離の技術で貢献することを目指しています。

■ 会社概要

代表者.....川手修

創業/設立.....1955年4月 / 1959年4月23日

資本金.....9,300万円

事業内容.....プラント装置に附属する機器の製造および工作機械・専用機・コンピュータ関連機器の仕入・販売

従業員数.....85名

所在地.....東京都千代田区鍛冶町2-6-1

その他.....資格・免許:古物商(東京都公安委員会 第301031103388号)、ガス事業法(施工法)、第一種圧力容器製造許可、ISO9001、CEマーキング、IBR溶接技量資格、電気事業法に関わる溶接検査認証システム(火力)

WEB.....<https://www.daidomachines.com/>



代表取締役社長
川手修

上記企業との連携希望などのお問い合わせ先 ▶ kmc@lnest.jp (窓口:リバネス)